

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【公表番号】特表2009-528935(P2009-528935A)

【公表日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2009-032

【出願番号】特願2008-558256(P2008-558256)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/28 (2006.01)

B 4 1 M 5/30 (2006.01)

B 4 1 M 5/40 (2006.01)

G 09 F 3/02 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/18 B

G 09 F 3/02 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】両面感熱媒体、両面感熱媒体の製造方法及び画像形成方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表面および裏面を有する第1の支持体であって、前記表面および前記裏面の少なくとも一部が、感熱インクでコーティングされている第1の支持体と、

表面および裏面を有する第2の支持体であって、前記表面の少なくとも一部が、感熱インクでコーティングされている第2の支持体と、を備え、

前記第2の支持体の少なくとも一部が、前記第1の支持体の前記表面に取り付けられる両面感熱媒体。

【請求項2】

前記第2の支持体の前記裏面の少なくとも第1の部分が、前記第2の支持体の前記第1の部分を前記第1の支持体の前記表面に除去可能に取り付けるための接着剤を含む、請求項1に記載の両面感熱媒体。

【請求項3】

前記第1の支持体の前記表面の少なくとも第1の部分が、前記第2の支持体の前記第1の部分を前記第1の支持体の前記表面から除去することができるよう、剥離剤でコーティングされる、請求項2に記載の両面感熱媒体。

【請求項4】

前記第2の支持体の前記裏面の少なくとも第2の部分が、前記第2の支持体の前記裏面の前記第2の部分を、前記第1の支持体の前記表面に永久に取り付けるための接着剤でコーティングされる、請求項3に記載の両面感熱媒体。

【請求項 5】

前記第2の支持体の少なくとも一部が、感圧接着剤により前記第1の支持体の前記表面上に取り付けられる、請求項1に記載の両面感熱媒体。

【請求項 6】

前記剥離剤が、シリコーンを含む、請求項3に記載の両面感熱媒体。

【請求項 7】

表面と裏面を有する第3の支持体をさらに備え、前記第3の支持体の前記表面が、感熱インクでコーティングされ、前記第3の支持体の前記裏面の少なくとも一部を前記第2の支持体の前記表面に取り付けることができる、請求項1に記載の両面感熱媒体。

【請求項 8】

表面と裏面を有する第3の支持体をさらに備え、前記第3の支持体の前記表面が、感熱インクでコーティングされ、前記第3の支持体の前記裏面の少なくとも一部を前記第1の支持体の前記裏面に取り付けることができる、請求項1に記載の両面感熱媒体。

【請求項 9】

前記第2の支持体の少なくとも一部が、

前記第1の支持体のパフォレーションした一部であって、前記パフォレーションした一部が、除去可能なアドレス・ラベルであるパフォレーションした一部と、

前記第1の支持体の前記表面上に予め印刷されたアドレス・ラベルと、

前記第1の支持体の少なくとも一部の前記裏面上に逆の画像フォーマットで予め印刷されたアドレス・ラベルであって、前記第1の支持体の少なくとも一部が透明であるアドレス・ラベルと、

前記第2の支持体の前記裏面上に印刷したアドレス・ラベルと、

のうちの少なくとも1つを露出するために、前記第1の支持体から除去することができる、請求項1に記載の両面感熱媒体。

【請求項 10】

画像要素を形成するために、第1の独立構成要素媒体と基材シートとを統合するステップを含み、

前記第1の独立構成要素媒体が、表面および裏面を有し、前記第1の独立構成要素媒体の前記表面および前記裏面の一方または両方が、感熱インクにより選択的にコーティングされ、

前記基材シートが表面と裏面を有し、前記基材シートの前記表面および前記裏面の一方または両方が感熱インクで選択的にコーティングされる、ことを特徴とする両面感熱媒体の製造方法。

【請求項 11】

サーマル・プリンタ、平版印刷機、フレキソ印刷機またはインクジェット・プリンタにより、前記基材シートの前記表面および/または前記裏面の少なくとも一部上に情報を予め印刷するステップと、

をさらに含む、請求項10に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項 12】

サーマル・プリンタ、平版印刷機、フレキソ印刷機またはインクジェット・プリンタにより、前記第1の独立構成要素媒体の前記表面および/または前記裏面の少なくとも一部上に情報を予め印刷するステップをさらに含む、請求項10に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項 13】

前記第1の独立構成要素媒体を収容するために、前記基材シートの前記表面の少なくとも一部に接着剤を追加するステップと、

前記第1の独立構成要素媒体の前記裏面を前記基材シートの前記表面に接着するために、前記第1の独立構成要素媒体の前記裏面の少なくともいくつかの部分に感圧接着剤を追加するステップと、

前記第1の独立構成要素媒体の前記裏面の少なくとも一部、または前記基材シートの前

記表面の少なくとも一部に剥離剤を追加し、前記基材シートの前記表面の少なくとも一部、または前記第1の構成要素媒体の前記裏面にそれぞれ接着剤を追加し、前記剥離剤部分が前記接着剤部分に対してインタフェースとしての働きをするステップと、

前記第1の独立構成要素媒体によりカバーされている前記基材シートの一部をパーフォレートするステップであって、前記第1の独立構成要素媒体の一部が前記基材シートから除去された場合に、前記パーフォレートした部分を前記基材シートから除去することができるステップと、

の各ステップ有する、請求項10に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項14】

前記画像要素を形成するために、第2の独立構成要素媒体を前記基材シート内に統合するステップを、さらに含み、

前記第2の独立構成要素媒体が、表面および裏面を有し、前記第2の構成要素媒体の前記表面および前記裏面の一方または両方が感熱インクで選択的にコーティングされる、ことを特徴とする請求項10に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項15】

前記画像要素を形成するために、第2の独立構成要素媒体を、前記第1の独立構成要素媒体内に入れ子状にするステップを、さらに含み、

前記第2の独立構成要素媒体が、表面および裏面を有し、前記第2の独立構成要素媒体の前記表面および前記裏面の一方または両方が、感熱インクで選択的にコーティングされる、ことを特徴とする請求項10に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項16】

表面および裏面を有する基材シートと、

前記基材シートの少なくとも第1の部分が、透明な材料を有し、前記第1の部分の少なくとも前記裏面が、第1のラベル情報により逆画像形成することができる感熱インク・コーティングと、

表面および裏面を有する第1のパッチと、を備え、

前記第1のパッチの前記裏面が、前記基材シートの前記第1の部分の前記表面に統合され、前記第1のパッチの前記表面の少なくとも第1の部分が、第2のラベル情報により画像形成することができる感熱インク・コーティングを含み、前記第1のパッチの少なくとも前記第1の部分を、前記第1のラベル情報を露出するために、前記基材シートの前記第1の部分から除去することができる両面感熱媒体。

【請求項17】

前記第1のパッチの前記裏面が、第3のラベル情報により画像形成することができる感熱インク・コーティングを含む、請求項16に記載の両面感熱媒体。

【請求項18】

1つまたは複数の前記基材シートおよび前記第1のパッチ内に統合される第2のパッチを有する、請求項16に記載の両面感熱媒体。

【請求項19】

第1の支持体の表面および裏面の少なくとも一面が、感熱インクでコーティングされるステップと、

表面および裏面を有する第2の支持体を選択するステップであって、前記第2の支持体の前記表面の少なくとも一部が、感熱インクでコーティングされるステップと、

前記第2の支持体を前記第1の支持体上に統合するステップであって、前記第2の支持体の少なくとも一部を、統合した前記第1の支持体から除去することができるステップと、

の各ステップを含むことを特徴とする両面感熱媒体の製造方法。

【請求項20】

1つまたは複数の前記第1の支持体および前記第2の支持体からダイカットにより除去することができるラベルを、さらに含み、

各ラベルがそれが関連する前記支持体からダイカットされる、ことを特徴とする請求項

19に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項21】

前記第2の支持体を前記第1の支持体上に統合するステップが、縁部結合接着技術により前記第2の支持体を前記第1の支持体に結合するステップを含む、請求項19に記載の両面感熱媒体の製造方法。

【請求項22】

前記第1の支持体および第2の支持体の1つまたは複数の箇所に情報を予め画像形成するステップをさらに含む、請求項19に記載の方法。

【請求項23】

片面感熱画像形成可能な基材シートと、

両面感熱画像形成可能なパッチと、

接着層と、

剥離層と、を備え、

前記片面感熱画像形成可能な基材シートの少なくとも一部に前記接着層が塗布され、両面感熱画像形成可能なパッチの少なくとも一部に前記剥離層が塗布され、したがって、前記両面感熱画像形成可能なパッチが、前記片面感熱画像形成可能な基材シートの一部上に前記片面感熱画像形成可能な基材シートに固定できるように取り付けられ、前記両面感熱画像形成可能なパッチの一部上で、前記片面感熱画像形成可能な基材シートに除去可能に取り付けられる両面感熱媒体。

【請求項24】

前記片面感熱画像形成可能な基材シートが、前記両面感熱画像形成可能なパッチとは異なる支持体を備える、請求項23に記載の両面感熱媒体。

【請求項25】

前記接着層が、紫外線または電子ビーム感圧接着材料の1つを有する、請求項23に記載の両面感熱媒体。

【請求項26】

前記剥離層が、スポット・パターンまたは連続している層の1つを有する、請求項23に記載の両面感熱媒体。

【請求項27】

サーマル・プリンタにより両面感熱画像要素を画像形成するステップと、

前記画像要素上に、画像形成された場合に、前記画像要素の表面の第1の部分を有するパッチの少なくとも一部上に第1のラベル情報を露出させ、前記画像要素の前記表面の第2の部分を有する基材シートの少なくとも一部上に第2のラベル情報を露出させるステップと、

の各ステップを含むことを特徴とする画像形成方法。

【請求項28】

露出ステップが、前記画像要素の裏面の少なくとも一部上に第3のラベル情報を露出するステップを、さらに含むことを特徴とする請求項27に記載の画像形成方法。

【請求項29】

前記画像要素の前記表面の前記第1の部分を有する前記パッチの前記一部を、前記画像要素から除去した後で、前記画像要素の前記裏面から見た場合に前記第3のラベル情報が逆のフォーマットで露出し、前記画像要素の前記表面から見た場合に正しいフォーマットで前記第3のラベル情報が露出する、ことを特徴とする請求項28に記載の画像形成方法。

。